

令和7年2月26日(水)

令和6年度 第2回学校関係者評価委員会 報告

- 1 日 時 令和7年2月21日(金) 15:30~16:25
- 2 場 所 本校視聴覚室
- 3 出席者 学校関係者評価委員6名※1名欠席 本校職員19名
- 4 内 容

- (1) 開会のことば
- (2) 校長あいさつ
- (3) 本年度の活動状況等について(各課程10分程度)
※学校評価アンケート結果報告も含む。
- (4) 質疑・意見交換

<質問>

- ・ 玉利委員(谷山中学校長)

特別な配慮が必要な生徒に、どうように対応しているか。

→(全日制)個別に相談にのり、全職員で情報共有に努めている。また、通級指導では、できないことや苦手な事が少しずつできるようになっている。

(定時制)中学校から引き継いだ生徒以外にも、職員の気付きでSC等につないで専門的な助言をもらいながら対応している。

(通信制)中学校からの引き継ぎは、あまり多くなく本人・保護者からの申し出により相談にのっている。少人数制の水曜スクーリングや教育相談で対応している。協力校の生徒への対応は、人的に難しいがSCやSSWと連携し対応したい。

<意見>

- ア 関山委員(鹿児島大学准教授)

毎年バージョンアップしている様子で、取り組みが素晴らしい。強化してほしいところは、新しい生徒指導提要にあわせて、もっと全ての目標を明確に、入れてほしい。

- イ 今吉委員(鹿児島南署スクールサポーター)

アンケート結果から職員の取り組みが、生徒が伸びる結果につながっていると感じる。子ども達の指導以上に、保護者対応が難しい場面も多いと思うが頑張してほしい。

ウ 玉利委員

アンケート評価などでは、職員の頑張りは、なかなか生徒に伝わりにくいが、生徒にしっかり伝わってる結果が出ていて良いことである。

エ 福德委員(西谷山コミュニティ協議会長)

谷山駅等で生徒たちをよく目にするが、夢に向かって頑張っている様子が感じられ、日常の登下校時の顔に表れている。

オ 本村委員(全日制PTA会長)

アンケート結果にある、学校の設備や清掃等の学教環境づくりには、PTAとしても協力していきたい。全日制の生徒も利用できる学食や電子レンジも検討してもらいたい。

カ 小幡委員(定時制振興会長)

子どもが定時制で今年卒業だが、一つも検定が取得できていない。全生徒に取らせてほしい。

キ 牧委員(通信制振興会長)

都合により欠席

(6) 閉会のことば

5 総評

生徒・保護者への細かな配慮や支援、また、正しく学校を理解してもらうための取り組みや学校行事等、全体として委員の方々から励ましのお言葉をいただいた。

当日は第2回入試出願変更締切日。また本会議後に全日制 PTA 役員会もあり、非常にタイトな日程となり、委員の方々に対して会の事前・事後における対応が十分にできず、申し訳なかった。次回の反省としたい。

最後に事前の資料作成において協力していただいた多くの先生方、また当日、会場設営・撤去にご協力くださった先生方に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。